

角田高校 開校記念日 講演会

演題「臥牛が丘発く研究者へのいざない」

講師 筑波大学教授 日野 健一氏 (角高29回生)

平成二十九年十一月十日(金)開校記念日講演会が実施されました。講師は昭和五十二年(第二十九回生)に旧角田高校を卒業された筑波大学教授の日野健一氏。日野氏は、高校卒業後、東北大学工学部、東京大学大学院工学系研究科博士課程へ進み、博士号を取得しました。その後、理化学研究所特別研究員や文部省在外研究員などを経て、現在は筑波大学で光物性理論の研究を行っています。講演では、自身の科学に興味を持ったきっかけや、角田高校時代の思い出などを交えながら研究者という仕事の面白さ、またその一方にある研究職ならではの大変さなどを熱く語っていただきました。「publish or perish (発表せよ、さもなければ滅びよ)」という研究者の世界では、当たり前のように使われる言葉には、その世界の厳しさをうかがい知ることができました。また最後に、「頭が良い人は、「問題を見つけ出す力」がある、何をするにも大事なのは「国



研究の楽しさを熱く語っていただきました



日野健一氏と生徒会長の佐久間レイ君(2年)

語力)、そして家族や友人への「感謝の気持ち」を持ち続けることなど、これから受験や進路選択を迫られる生徒達へ、日野氏の経験から熱いメッセージもいただきました。

寄付

平成二十九年三月に石川建設株式会社様より、多額の寄付金をいただきました。その寄付金で豊成館のトレーニング器具、校長室



来賓用ソファ



トレーニング器具

のソファを購入しました。また、十一月には宮城県ベスト4という結果を残した野球部へも更なる活躍を期待して寄付金をいただきましたので、ここで紹介させていただきます。



野球部の今後の活躍に期待です



石川社長(中央)から寄付を受け取る野球部主将の横山翼君(2年)